

## 中小事業所向けVOC処理技術分野の進捗状況及び今後の予定について

## 1. 平成18年度の進捗状況

## (1) ワーキンググループ(WG)開催経緯等

|           |   |
|-----------|---|
| 18年 3月22日 | 平成17年度第4回WG開催<br>(実証試験要領の作成の方向性、<br>実証試験要領(第1次案)等の検討) |
| 9月15日     | 平成18年度第1回WG開催<br>(実証試験要領(第2次案)等の検討)                   |
| 9月19日~25日 | 実証試験要領(第2次案)に対する意見の募集                                 |
| 10月10日    | 実証試験要領の策定及び実証機関の応募の開始                                 |
| 10月20日    | 平成18年度第2回WG開催<br>(実証機関の選定等の検討)                        |
| 10月26日    | 実証機関の選定及び実証対象技術の募集                                    |
| 12月22日    | 実証対象技術の選定   |
| 19年 1月26日 | 平成18年度拡大WG開催<br>(実証によるメリット等の向上等の検討)                   |

## (2) 実証試験状況等

実証機関(東京都)において実証試験結果報告書の作成作業中。

実証機関：東京都

中核となる地方環境研究所名：東京都環境科学研究所

実証対象技術：Bioton(バイオトン)、Kマットロール脱臭装置及び  
酸化触媒方式VOC処理装置(3技術)

実証試験期間：平成19年1月15日~平成19年2月2日

(WG検討員名簿は資料1-2-2参照)

## 2. 今後の予定

平成19年3月27日に第3回WGを開催し、実証試験結果報告書及び今後の進め方について検討を行う予定。

平成18年度環境技術実証モデル事業検討会  
VOC処理技術ワーキンググループ 検討員名簿

- 岩崎 好陽 (社)におい・かおり環境協会 会長
- 小淵 存 (独)産業技術総合研究所環境管理研究部門 浄化触媒  
研究グループ長
- 坂本 和彦 埼玉大学大学院理工学研究科 教授
- 土井 潤一 日本産業洗浄協議会 理事
- 中杉 修身 上智大学大学院 地球環境学研究科 教授
- 保坂 幸尚 東京都環境局環境改善部有害化学物質対策課 課長
- 本田 城二 共同印刷株式会社 環境管理部 部長